

地質ニュース

第428号 1990年 4 月

特集：物理探査の最近の話題から

口 絵

日高における反射法地震探査	横倉隆伸・宮崎光旗
地震探査室内モデル実験	加野直巳
CSAMT法探査.....	高倉伸一・内田利弘・小川康雄
重力調査とGPS	駒澤正夫・広島俊男

物理探査の特集にあたって	本座 栄一・6
Eos計画の現状	佐藤 功・7
地質調査所における空中磁気探査の歴史と将来	中塚 正・14
岩石磁気と磁気探査	大熊茂雄・金谷 弘・20
地上磁気探査の話題から	森尻理恵・富士原敏也・27
重力探査におけるGPSの利用可能性	駒澤正夫・杉原光彦・32
CSAMT 法のすすめ	内田利弘・高倉伸一・38
MT法による地下構造探査	小川 康雄・48
深部地殻探査の関門—ノイズ—.....	横倉隆伸・宮崎光旗・55
断裂系探査のための VSP 実験	
—秋田県田沢湖町現場報告—	栗原保人・木口 努・伊藤久男・65

地質情報.....	71
IGC事務局ニュース.....	72
学会掲示板.....	74
豆辞典：シービーム.....	岡村行信・13
新刊紹介.....	64

表 紙

冬の北海道日高地方沙流川沿いをいくバイブレータ群
〔株〕地球科学総合研究所所有。重量17.5tの車両4台で
大地を上下に揺さぶり、弾性波を発生させる。このときバ
イブレータは、トロンボーン奏者がやるように弾性波の周
波数を徐々に変化させる。この変調により、結果的にノイ
ズに強くまた大きなエネルギーの地中深くからの反射シグ
ナルが期待されることとなる。

(写真：浦辺徹郎；文：宮崎光旗)

編集地質調査所

茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

発行株式会社実業公報社